

Istanbul Weekly vol.8-no.20

イスタンブール ウィークリー

発行：在イスタンブール日本国総領事館 発行日：2019年6月28日（金）

— 今週のポイント —

- 政治：**イスタンブール市長選再選挙でイマムオール候補勝利。
エルドアン大統領、上海協力機構の首脳会議に出席。
- 経済：**ムーディーズ、トルコの格付けを Ba3 から B1 に引下げ。
イスタンブール市長選挙終了後、国営企業等の生活用品の値上げが開始。
- 治安：**イスタンブール市内において DHKP-C の重要指名手配者を逮捕。
- 軍事：**徴兵制に関する新法承認。
- 社会：**ファーティヒ・スルタン・メフメット大橋で大幅な交通規制。

政治

【内政】

●イスタンブール市長選：両候補のテレビ討論

(1)16日 21時から、ユルドゥルム候補(AKP)とイマムオール候補(CHP)の間でイスタンブール市長選再選挙に向けたテレビ討論会が行われた。会場は、イスタンブール市内中心部ハルビエのリュトウフィ・クルダル会議場で、モデレーターはジャーナリストのイスマイル・クチュックカヤ氏。両候補には、同じ質問がなされ、それぞれ3分間で回答する形式。討論会では、再選挙を行うことになった理由、選挙公約、FETOとの闘い、クルド問題、シリア難民対策、女性・若者・障害者対策、渋滞対策等が取り上げられた。当初 2 時間の予定であった討論会は、休憩を挟みつつ、3 時間近くまで延長された。(6月17日付け M 紙1面及び17面ほか)

(2)18日、ユルドゥルム候補は、モデレーターのクチュックカヤ氏がテレビ討論会前にイマムオール候補とは直接面談して打合せしたのに対し、自身にはそのような機会がなかったとして不満を表明した。これに対し、クチュックカヤ氏は、ユルドゥルム候補とは事前に電話で会話したとし、イマムオール候補は、クチュックカヤ氏との面談は15分から20分程度であったと説明した。(6月19日付け M 紙1面及び12面)



(写真は、6月17日付け M 紙インターネット版から)

●オジャラン PKK 首領の「中立」メッセージ

20日、アリ・ケマル・オズジャン・ムンズル大学准教授は、イムラル刑務所で面会したオジャラン PKK 首領が18日に弁護士に渡した自身の書簡が公表されなかったと反発しており、同准教授に、イスタンブール市長選挙再選挙において HDP として中立の立場を取るよう呼びかけるメッセージを託した旨明らかにした。(6月21日付け H 紙1面及び12面ほか)



(写真は、6月21日付け H 紙インターネット版から)

●イスタンブール市長選再選挙でイマムオール候補勝利

(1)23日、イスタンブール市長選挙の再選挙が実施され、イマムオール候補が 54.21 パーセントの得票率(474 万 1,870 票)で、44.99 パーセント(393 万 5,444 票)のユルドゥルム候補を破った。投票率は、84.44 パーセント。ユルドゥルム候補は、ウスキュダル、ベイオール、ファーティヒ等、保守層の多く居住する地域を含む 13 の区で得票率を落とした。(6月24日付け AA 通信インターネット版)



(写真は、6月24日付けBBCトルコ・インターネット版から)

(2)同日夕刻、ユルドゥルム候補は記者会見で敗北宣言を行うとともに、イマムオール候補に祝意を示し、成功を祈った。また、ユルドゥルム候補は、今後はイスタンブール市行政のためにイマムオール氏に協力したいと述べた。

(3)また、イマムオール候補も記者会見で勝利宣言を行った。同候補は、「3月31日の選挙後継続していた不正なプロセスが終了する、これは二極化と分裂の終了であり、トルコの勝利であるとともに新しいページの始まりである。」と述べ、エルドアン大統領に対し、「今後はイスタンブールの市行政を担っていく上で、調和の下に共同することを望む。」と呼びかけた。

(4)エルドアン大統領も、ツイッターで、イマムオール候補に祝意を表した。(6月24日付けH紙インターネット版)

●国会の会期延長

18日、トルコ国会本会議において、国会会期を延長する動議が可決され、7月末まで会期が延長された。延長された会期においては、司法改革パッケージ、経済改革パッケージ、新教育制度、観光促進等に関連する法案が審議される予定。(6月16日付けH紙1面及び12面、6月18日付けH紙インターネット版)

●ゲジ公園事件の初公判開かれる

24日、ゲジ公園事件の初公判がシリヴリ刑務所前の法廷で開かれ、ヤブジュ建築家協会イスタンブール支部役員、実業家のオスマン・カヴァラ氏等による抗弁が行われた。601日間の拘束後初めて姿を現したカヴァラ氏は、「(自身に対する)クーデター、カオス、騒乱が起こるような環境を整えたといった、エルゲネコン裁判でも使われたような抽象的な評価は、訴追の根拠となり得るようなものではない。」と述べた。(6月25日付けC紙1面及び9面ほか)

●S-400:アカル国防相、各党党首と会談

24日、アカル国防相は、クルチュダルオール CHP 党首、バフチェリ MHP 党首、アクシェネル優良党党首と相次いで会談。「S-400 に関するトルコの戦略」について説明し、理解を求めた。バフチェリ党首は、「トルコの防衛システムに関し、政府に全面的に支援する。」と述べた。(6月25日付けC紙1面及び12面ほか)

●イマムオール氏、イスタンブール市庁舎で権限委譲式典

27日、イマムオール候補は、県選挙管理委員会から市長としての当選証書を授与された。同候補は、同日午後18時過ぎに市庁舎において市長代理を務めていたイェルリカヤ・イスタンブール県知事から権限を委譲され、市長として就任した。



(写真は、6月27日付けH紙インターネット版から)

【外交】

●エルドアン大統領、上海協力機構の首脳会議に出席

14日及び15日、エルドアン大統領は、上海協力機構の首脳会議に出席のため、タジキスタンを訪問した。また、同大統領は、プーチン大統領、習近平国家主席、ローハニ・イラン大統

領らと個別に会談した。同行記者のS-400ミサイル防衛システムに関する質問に対しては、「(導入のための契約に)既に署名しており、全て済んでいる。」と答えた。(6月15日付けH紙15面、6月16日付けH紙13面ほか)



(写真は、6月15日付けH紙インターネット版から)

●バフチェリ MHP 党首:「トルコの NATO 加盟について再検討すべき」

15日、バフチェリ MHP 党首は、S-400ミサイル防衛システム問題についての記者団からの質問に対し、「トルコは独立国家であり、米国がS-400を巡りトルコに対し経済制裁を行おうとしていることは、友好的で善意をもった姿勢とはいえない。」と述べた。同党首は、NATO は加盟国が安全保障のために平等な権利と責任により設立したものであり、米国だけの意のままになる国際機関ではないとし、「もしも NATO がそのような機関であるならば、トルコはその加盟について直ちに再検討するべきである。」と述べた。(6月16日付けM紙1面及び12面)

●エルドアン大統領:「モルシー前エジプト大統領は殺害された」

(1)19日、外国人記者との懇談において、エルドアン大統領は、モルシー前エジプト大統領の死亡について、「モルシーの死は自然なものではない。モルシーは殺害された。国際法廷でエジプトを訴追するためにトルコはできることを全て行う。」と発言した。(6月20日付けBBCトルコ・インターネット版)

(2)18日午後、エルドアン大統領は、モルシー前エジプト大統領のためにイスタンブールのファーティマ・モスクで行われた追悼礼拝に出席した。(6月19日付けH紙15面)

●北イラク・クルディスタン地域政府のトルコ訪問

21日、エルドアン大統領、ドルマバフチェ宮殿でネチルヴァン・バルザ新「北イラク・クルディスタン地域政府大統領」と会談した。同「大統領」は、5月28日の選挙で選出され、6月10日に就任して以来初めての海外訪問。会談においては、経済分野での協力、シリア情勢、PKKの北イラクでの活動等が議題となった。(6月22日付けH紙1面及び11面)



(写真は、6月22日付けH紙インターネット版から)

●エルドアン大統領訪日: G20

28日、G20 首脳会合出席のために訪日中のエルドアン大統領は、インタビューに答え、「F-35 戦闘機計画のためにトルコは125万米ドルを支払った。本件を国際仲裁裁判所に訴えることも検討している。支払った代金の返還を求める。」と述べた。

また、当日、同大統領は、夫人と共に武庫川女子大学を訪問し、名誉博士号を授与された。(6月28日付けM紙1面及び

17 面ほか)



(写真は、6月28日付けH紙インターネット版から)

経済

【マクロ経済】

●ムーディーズ、トルコの格付けを Ba3 から B1 に引下げ

(1) 14日、ムーディーズは、トルコの格付けを Ba3 から B1 に格下げし、見通しをネガティブとした(昨年8月にトルコの格付けを Ba2 から Ba3 に格下げしている。)。ムーディーズは、制度の強さ及び政策の有効性の低下が続いていることが投資家の信頼を損なっており、トルコの伝統的な経済規模の大きさ及び低水準の政府債務という信用力を上回る状況が強まりつつあると指摘。経済及び金融の急変動が長期化する可能性は高く、外貨準備高にも余裕がないとした。また、政府による政策の多くは、目先の景気対策を主眼に置く一方で、外部からの衝撃に対する同国経済と銀行システムの耐性低下を招いている、と指摘した。(6月15日付け REUTERS 紙インターネット版)

(2) 15日、トルコ財務省は、この格下げはトルコの経済指標の動向にそぐわないものであり、ムーディーズの分析の客観性と公平性が疑問視されると反発を示した。(6月15日付け REUTERS 紙インターネット版)

●4月の経常収支赤字、対前年同月比 76%減の 13 億米ドル

14日付けのトルコ中央銀行の発表によれば、4月の経常収支赤字は前年同月の 56 億米ドルから 76%減少し 13 億米ドルであった。過去 12 か月間の経常収支赤字の合計は 86 億米ドル。この経常収支の改善は、貿易収支赤字が減少したことが主要因。(6月14日付け HDN 紙)



(写真は、6月14日付け HDN 紙インターネット版から)

●5月の財政収支赤字、121 億トルコリラに

17日、財務省は、5月の財政収支は 121 億トルコリラの赤字であったと発表。前年同月は 27 億トルコリラの黒字だった。歳入は対前年同月比 2.2%増の 716 億トルコリラで、内税収は同 2.3%減の 598 億トルコリラ。一方で、歳出は同 24.2%増の 836 億トルコリラで、うち利払いが同 31.6%増の 79 億トルコリラ、利

払いを除いた歳出は同 23.5%増の 757 億トルコリラ。また、国債関係の収支を除いたプライマリーバランスは 41 億トルコリラの赤字で、昨年同月の 87.4 億トルコリラの黒字から悪化した。1月から5月までの歳入は前年同期比 15%増の 3,475 億トルコリラで、歳出は 28.4%増の 4,140 億トルコリラ。(6月18日付け HDN 紙 9 面)

●民間企業の対外債務残高、2,070 億米ドル

19日付けのトルコ中央銀行の発表によれば、4月末時点におけるトルコの民間企業の対外債務残高は 2018 年末から 33 億米ドル減少の 2,070 億米ドルとなった。長期対外債務残高の 48.4%は金融機関が所有し、51.6%は非金融機関が所有。民間企業の短期対外債務残高は金融機関が 70.3%を所有し、29.7%は非金融機関が所有している。(6月20日付け HDN 紙 9 面)

●4月末時点の短期対外債務残高、1,206 億米ドル

20日付けのトルコ中央銀行の発表によれば、4月末時点で 1 年以内に償還期限を迎える短期対外債務残高が 1,206 億米ドルで、2018 年末から 3.4%増加。内訳は 51.8%が米ドル建て、30.2%がユーロ建て、13.1%がトルコリラ建て、4.9%がその他の通貨建てによるもの。金融機関の短期対外債務残高は同期間に 0.6%増の 575 億米ドル、非金融機関の短期対外債務残高は 577 億米ドルで、残りの 54 億米ドルは中央銀行のもの。(6月21日付け HDN 紙 9 面)

●イスタンブール市長選後のトルコリラ為替、一時的に上昇

イスタンブール市長選でイマムオール氏の当選が明らかになった 24 日、トルコリラの対米ドル為替相場は一時 2%上昇し、1 米ドル当たり 5.717 トルコリラとなった。また、ボルサ・イスタンブールの BIST100 指標も一時 2.15%上昇し、96,039 ポイントとなった。国営オーストラリア銀行のカトリル上席通貨アナリストは、「トルコリラの上昇は、市民が野党候補を支持したことに対し、市場がポジティブに評価したことを示している。」と述べた。(6月24日付け REUTER 紙インターネット版ほか)

(2) 27 日、トルコリラの対ドル為替相場は 26 日終値の 1 米ドル当たり 5.768 トルコリラから下降し、同 5.7810 トルコリラでスタートした。(6月27日付け AA)

【経済指標】

●3月の失業率、14.1%

17日、トルコ統計庁(TUIK)は、3月の失業率が 14.1%であったと発表。また、3月時点での 15 歳以上の失業者数は前年の 133 万人から 454 万人に急増した。15 歳から 24 歳までの若年層失業率は 25.2%。就業者数は前年同月から 70 万人減少し、2,780 万人であった。(6月18日付け HDN 紙 9 面)

●6月の消費者信頼感指数、前月から 4.3%上昇

20日、トルコ統計庁(TUIK)は 6 月の消費者信頼感指数が 57.6 で、前月の 55.3 から 4.3%上昇したと発表。同指数は 100 以上で楽観的な見通しを示す。内訳は、一般経済状況予測指数が対前月比 5.4%上昇の 73.9、家計状況予測指数は同 5.9%上昇の 78.3、貯蓄可能性指数は同 6.1%上昇の 22、失業者予測指数は前月と同様 56.3 だった。(6月21日付け HDN 紙 9 面)

【金融政策】

●トルコ中央銀行、プライマリーディーラーに流動性供給策発表

17日、トルコ中央銀行は、プライマリーディーラー(当館注:「国債市場特別参加者」、国債の入札や落札に関して一定の義務を引き受ける代わりに優遇措置を得られる政府公認の銀行や証券会社)の銀行に対し、流動性供給策を講じることを発表。このオペレーションでは、政策金利(24%)を 100bp 下回る水準

で流動性を供給し、供給額の限度については、各金融機関の国債入札での落札額等が考慮される。(6月18日付けHDN紙インターネット版)

【経済外交】

●ペキジャン貿易相:「日本との貿易不均衡は正が FTA の課題」

G20 関係閣僚会合を終え、ペキジャン貿易相は、カナダとの MOU に署名、トルコ・韓国間の貿易不均衡の是正と FTA 交渉に言及した後、日本の世耕経産相と充実した会談を行ったと述べ、現在交渉中の日トルコ FTA は両国にとって実り多いものとなり、両国企業による投資を活性化し、トルコは日本企業のバリューチェーンにチャンスを見いだすことができるようになるだろうと発言した。(6月14日付けS紙インターネット版)



(写真は、6月14日付けS紙インターネット版から)

●トルコと日本、アフリカでの連携を目指す

18日、トルコと日本の経済関係者は、イスタンブールにおいて、アフリカにおけるビジネス・チャンスと更なる連携について議論した。会合において、トシヤル海外経済評議会(DEIK)トルコ日本経済委員会委員長は、二国間の経済・貿易関係を更に推進し、特にアフリカのような第三国における連携を強化する意欲を示し、谷本国際協力銀行(JBIC) 欧阿中東地域統括は、日本で8月に開催される第7回アフリカ開発会議(TICAD7)においてもアフリカにおける民間企業の活躍機会について討議される予定であると発言した。(6月19日付けAA)



(写真は、6月19日付けAAから)

【大統領発言】

●エルドアン大統領:「輸出業者には外貨購入税の免除を」

16日、エルドアン大統領は、トルコ輸出業者協会(TIM)での会合において、輸出業者は外貨購入税から免除されるようになると述べた。トルコの輸出額は5月に1億7,140万米ドルに達したが、本来2億米ドルに達するはずであるとし、政府はトルコを経常黒字の国とする手前まで来ているとした。

【不動産】

●5月の住宅販売、対前年同月比31.3%減の8.2万件

17日、トルコ統計庁(TUIK)は、5月の住宅販売件数が対前年同月比31.3%減の8.2万件だったと発表。うち、イスタンブール

が1万5,895件と19.3%を占め、アンカラが8,240件、アンタルヤが5,091件。また、全国の新築住宅の販売件数は3万3,765件。住宅ローンによる住宅販売数は同85.8%減の5,231件に留まった。(6月18日付けHDN紙9面)

【食品価格等】

●肉類の安売り政策、4.9億トルコリラの負担に

国営企業である肉・魚類機構(ESK)は、2017年の2.7億トルコリラの黒字から2018年は4.9億トルコリラの赤字に転落したことが明らかになった。ESKは1952年にトルコの畜産・漁業振興のために設立されたが、近年は輸入機関としての性格を強めている。2018年の損失の大部分は、同機構が肉安売り政策のもと、輸入した肉を政府公認の3業者に卸売りしていたことによるとされる。(6月25日付けD紙7面)

●イスタンブール市長選挙終了後、国営企業等の生活用品の値上げ開始

イスタンブール市長再選挙が終了し、各所で値上げが始まった。24日には軽油が23クルシュ値上げされ、25日には国営の茶生産企業CAYKUR社は同社製品の15%の値上げを発表。また、国営砂糖公社TURKSEKERも砂糖の卸売り価格を16%引き上げると発表した。(6月25日付けHT紙インターネット版)

【インフラ】

●EBRD、チャナッカレのゴミ処理施設に900万ユーロ融資

21日、欧州復興開発銀行(EBRD)は、チャナッカレのゴミ処理施設に5,750万トルコリラ(900万ユーロ相当)を融資すると発表。本事業は官民連携方式(PPP)により、ゴミ収集、運送、リサイクル、処理をチャナッカレ、ラプセキ、ケベズ、チャルダック、ウムルベイの5市町村において29年間運営される。実施主体はフランスのスエズ・グループとトルコの廃棄物処理企業ALTAS社によるコンソーシアム。同コンソーシアムは3,830万トルコリラを自力で調達。施設では、コンポストによるバイオ廃棄物処理とゴミ発電を行い、埋め立てを修復(一新)し、廃液処理施設も刷新する。本施設により、埋め立て地の寿命が最大20年引き延ばされ、EU基準のリサイクルも導入される。(6月24日付けHDN紙9面)

治安

【FETO】

●警察学校試験問題漏洩に関し FETO メンバー51 名に禁固判決

15日、トルコ裁判所は2012年にFETOメンバーだった容疑者らが警察学校の試験問題を漏洩した事件に関して、51名の被告に9年7か月の判決を下した。(6月15日付けS紙インターネット版)

●2016年クーデター未遂事件の首謀者に終身刑

20日、アンカラの裁判所は元トルコ空軍司令官であり、2016年のクーデター未遂事件の首謀者の一人であるアキン・オズトゥルク被告に終身刑の判決を下した。被告はFETOの指令により軍の指揮権を違法に篡奪しようとクーデターを試みたとして訴追されていた。(6月20日付けS紙インターネット版)



(写真は、6月20日付けS紙インターネット版から)

【その他】

●2019 年上半期におけるテロリスト取締り

16日、トルコ警察は、2019年の上半期、重要指定のテロリスト49名を逮捕し、100名の容疑者が捜査の過程で死亡したと発表した。(6月17日付けS紙インターネット版)

●先月の国会侵入事件について容疑者が供述

5月14日に発生したDHKP-Cメンバー2名による国会侵入事件に関して、容疑者らは2015年検察官殺害事件へのトルコ警察による捜査に抗議する目的だったと供述した。警察は、容疑者達へ指示した組織への捜査を進めている。(6月17日付けS紙インターネット版)

●不法移民者のボートがトルコ西部沖で沈没、12名死亡

17日、国営アナドル通信はトルコ西部のムーラ県ボドルム地区沖で不法移民を乗せたボートが沈没し、現在までに12名が死亡したと発表した。ボートには約40名が乗っていた。(6月17日付けHDN紙インターネット版)



(写真は、6月17日付けHDN紙インターネット版から)

●トルコ各地で薬物捜査を継続強化

19日、トルコ東部のヴァン県において、捜査中に約100キロのヘロインを押収し、容疑者1名を逮捕したと地元警察が発表した。また、北部トカット県においては約2,500錠と約21キロの薬物が押収され、4名の容疑者が拘束された。中部カイセリ県においても、麻薬に関連して8名を逮捕した。(6月19日付けS紙インターネット版)



(写真は、6月19日付けS紙インターネット版から)

●イスタンブール新空港で自動パスポート管理をテスト開始

19日、トルコの治安総局と空港運営グループIGAはイスタンブール新空港において、パスポート管理の自動機械化を間もなく導入するとして、テストを開始していると発表した。このシステ

ムは顔と指紋の生体認証を使用し、旅行者は迅速にゲートを通過できるとしている。(6月19日付けHDN紙インターネット版)



(写真は、6月19日付けHDN紙インターネット版から)

●イスタンブール市内においてDHKP-Cの重要指名手配者を逮捕

20日、イスタンブール警察は、極左テロ組織DHKP-Cのメンバーである容疑者1名を逮捕したと発表した。容疑者は、トルコ内務省が指定する指名手配ランクで最重要とされており、逮捕時はDHKP-Cと関係がある法律事務所の隠し扉の中に潜んでいた。(6月20日付けS紙インターネット版)



(写真は、6月20日付けS紙インターネット版から)

●エディルネ県で不法移民者の車両が事故、10名死亡

26日、トルコ北西部エディルネ県において、不法移民者を乗せた車両の事故により10名が死亡、30名が負傷した。事故現場にはエディルネ県知事も視察に訪れ、「不審車両は治安当局から停止命令を受けていたが従わずに逃走を図ろうとして事故を起こした。」と述べた。(6月26日付けS紙インターネット版)

軍事

●徴兵制に関する新法承認

25日、エルドアン大統領とトルコ議会は徴兵制に関する新法を承認した。これにより兵役期間は、これまでの12か月間から6か月間に短縮される。さらに、3万1,000トルコリラ(約5,371ドル)支払うことにより兵役期間を1か月にすることも可能となる。(6月25日付けHDN紙インターネット版)



(写真は、6月25日付けHDN紙インターネット版から)

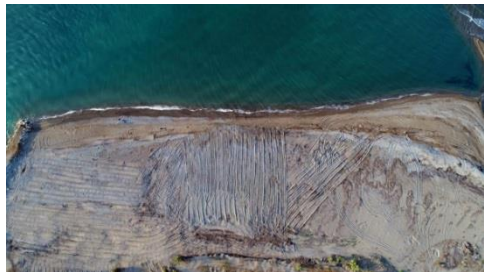
社会

●国内で初めてコーヒー博物館開館する

世界遺産のカラビュック県サフランボル区で、3 人のコーヒー専門家によって国内初のコーヒー博物館が開館された。同博物館では「アナトリアの失われたコーヒー」の著者である専門家が長年かけて集めた品々が展示されており、アナトリア地方各地で飲まれている様々なコーヒーや 100 年前から 150 年前のコーヒーポット、コーヒーカップミルなどからコーヒーの歴史を知ることができる。(6 月 15 日付 HDN 紙インターネット版)

●アオウミガメの巣、建設用重機によって破壊される

アンタルヤ県セリク区の砂浜で、絶滅危機に瀕している約 50 個のアオウミガメの巣が建設用重機によって破壊されたことが明らかになった。ジャンボラット生態学研究会代表はセリク市に責任があるとしているが、アプトカン同市長は、建設機器を使った砂浜の整地の指示は出しておらず、責任を否定している。ジャンボラット代表は過去にも同様のことが行われたとし、砂浜の清掃が目的であるならばウミガメの産卵シーズン前に行うべきだと述べた。(6 月 17 日付 HDN 紙インターネット版)



(写真は、6 月 17 日付 HDN 紙インターネット版から)

●ボスフォラス海峡大陸横断水泳大会、7 月開催予定

第 31 回ボスフォラス海峡大陸横断水泳大会が 7 月 21 日午前 10 時から開催される。アジア側のカンルジャからヨーロッパ側のクルチェシュメのゴールまでの約 6.5 キロの距離で争われる同大会には、52 か国約 2,400 人の選手が参加する。同レースの人気は高く、外国人選手枠 1,200 名は登録開始後わずか 28 分でいっぱいとなった。(6 月 18 日付 HDN 紙インターネット版)

●トロイ美術館、ヨーロッパ博物館賞候補に

チャナッカレ県のトロイ博物館がヨーロッパ博物館フォーラムによって「2020 年ヨーロッパ博物館賞」の候補となった。2018 年 10 月に開館された同博物館は世界で最も重要な現代考古学博物館のひとつとされている。同賞はヨーロッパでも最も権威のある博物館賞とされ、1997 年にはアナトリア文明博物館も受賞している。(6 月 19 日付 HDN 紙インターネット版)



(写真は、6 月 19 日付 HDN 紙インターネット版から)

●イスタンブール・オペラ・フェスティバルの開催迫る

イスタンブールを世界有数の芸術都市にするための「イスタンブール・オペラ・フェスティバル(文化観光省州立オペラ・バレエ総局主催)」が今年も 7 月 2 日から 14 日まで、イスタンブール・ゾルル・パフォーミング・アーツ・センターにて開催される。

同フェスティバルは今年で 10 周年を迎え、初日には、アンカラ国立オペラ・バレエがオープニング上演を行う。また、今回初出場となるロシア・ボリショイ劇団も 2 回の上演を予定している。(6 月 22 日付 HDN 紙インターネット版)

●ファーティヒ・スルタン・メフメット大橋で大幅な交通規制を実施

運輸インフラ省道路交通局は、ファーティヒ・スルタン・メフメット大橋(第 2 ボスボラス大橋)のアスファルト保守工事を実施するため、6 月 27 日から 8 月 17 日にかけて、片側 4 車線を通行止めにするると発表した。前半はヨーロッパ側からアジア側に向かう 4 車線、後半はアジア側からヨーロッパ側に向かう 4 車線全てを封鎖する。工事期間中は通行可能な片側 4 車線を 2 車線ずつの対面走行で対応する。(6 月 24 日付 SOZCU 紙インターネット版)

注：本文中の略語の正式名称は以下の通りです。

機関・団体等

略語	正式名称	略語	正式名称
AFAD	緊急災害事態対応総局	PKK	クルディスタン労働者党
AKP	公正発展党	PYD	シリア民主主義連合党
BDDK	銀行規制監督庁	RTUK	ラジオ・テレビ高等機構
BOT	建設・運営・譲渡方式	SNC	シリア国民評議会
CHP	共和人民党	SPK	証券取引監査院
DHKP/C	革命人民解放党/戦線	THY	ターキッシュ・エアラインズ
HDP	人民民主党	TIKA	トルコ協力発展機構
IDO	イスタンブール海上フェリー会社	TOKI	トルコ集合住宅開発局
ISO	イスタンブール工業会議所	TPAO	トルコ石油公団
ISID	イラク・レバントのイスラム国	TUBITAK	トルコ科学技術研究機構
ITO	イスタンブール商業会議所	TUIK	トルコ統計庁
KRG	クルディスタン地域政府	TUPRAS	トルコ石油精製会社
MHP	民族主義者行動党	TUSIAD	トルコ産業・実業家協会
MIT	国家情報庁	YOK	高等教育委員会
MUSIAD	トルコ独立産業家・実業家協会	YSK	高等選挙委員会

引用メディアの略称

略語	正式名称	略語	正式名称
AA	Anadolu News Agency	HDN	Hürriyet Daily News
C	Cumhuriyet	HT	Haberturk
D	Dünya	IA	Ihlas News Agency
DS	Daily Sabah	M	Milliyet
H	Hürriyet	S	Sabah

在イスタンブール日本国総領事館

電話：0212-317-4600、FAX：0212-317-4604、E-Mail：istanbulweekly@it.mofa.go.jp

WEB：https://www.istanbul.tr.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

Facebook：http://www.facebook.com/Japonya.Istanbul.Baskonsoloslugu

●トルコに90日以上滞在される方は総領事館に在留届を提出願います。

●新たに配信希望される方、あるいは今後の配信を希望されない方は、以下のメールアドレスにご連絡ください。

istanbulweekly@it.mofa.go.jp

【被害】

イスタンブール邦人被害統計								
2019.1.1～2019.6.27 ※総領事館に訴出があったものを集計								
	窃 盗		詐 欺		ぼったくりバー		高額絨毯購入(相談)	
	今週	通算	今週	通算	今週	通算	今週	通算
2018年	0件	9件	0件	2件	0件	15件	0件	6件
2019年	1件	7件	0件	1件	0件	5件	0件	2件

★当館 HP 更新のお知らせ★

●在外投票の実施予定について(第25回参院選)(6/26)